

令和2年度 学校評価説明会での主な説明内容について

令和3年2月19日（金）

副校長：佐々木 誠 道

令和2年度、学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

今年度は、初めてメールシステムを利用したアンケート回答をお願いしました。全体で85%（昨年度は91%）の保護者の皆様からご回答いただきました。昨年度から若干減ったものの高い回収率ととらえております。新たな取組へのご理解・ご協力に感謝いたします。

設問への回答以外に、自由記述として多くのご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見のほとんどが、附属小学校の教育活動へのご理解と今後への期待が込められた内容でした。

- ・子供が毎日学校に行くのを楽しみにしています。それは学校や先生方が子供にとって良い環境を作ってくれている証だと感じております。（1年）
- ・いつも子供達をおおらかに見守っていただき感謝しています。（1年）
- ・娘は、先生に会えること、お友達と過ごせることを楽しみに毎日登校しております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。（2年）
- ・先生方がどんな状況下でも柔軟に動いてくださり、とても一生懸命に子供たちに向き合ってくれているのが伝わります。授業内容も子供たちへの接し方や対応も素晴らしく、とても良い学校だと感じています。（2年、4年）
- ・色々な機会にお話を聞く度に、先生方が子供を細やかに見て下さっているのがよく分かって、本当にありがたいことだと感じています。（3年）
- ・先生方が全力で教育に取り組んでいる姿が素晴らしいと思います。（3年）
- ・どのような状況になっても、先生方が子供たちがやる気を出せるように指導して下さることをいつもありがたく思っております。（4年）
- ・先生方をはじめ、保護者も何事にも熱心に取り組む方が多いため、親子ともに良い刺激を受けていると感じます。（4年）
- ・校長先生始め先生方はいつも子供たちのことを考え大変熱心で頭か下がります。ありがとうございます。（5年）
- ・この学校に通えて良かったと親子共に感謝しています。組織力、臨機応変さなど、素晴らしいです。先生方の多忙さは、気の毒なほど。もう少し、ゆとりがあると、なお、子供たちと向きあえるとも思います。以前の担任の先生も声をかけて頂き、ありがたいです。（5年）
- ・コロナ禍をはじめ、緊急に対処すべきことに対し、方針決定が早く、家庭で判断に迷うことがあまりない点はよいと思います。（6年）
- ・どんな状況下にあっても、最善を尽くし、実現に向けて惜しみなく努力をする先生方の心意気に、深く感謝致します。（6年）

保護者の皆様からいただいたご意見につきましては、職員会議において全職員で共有させていただきました。すぐにでも改善が図れることについては、明日から改善していくことを全職員で確認しています。また、すぐに解決できないことについては、校内の各担当で検討し、次年度以降どう取り組んでいくか全職員で確認しながら進めてまいります。

以下、項目ごとに自由記述で保護者の皆様から寄せられたご意見の代表的なものについて、現段階での対応について説明させていただきます。

I 学校教育目標等，学校運営に関わること

- ・お友達と力や心を合わせて目標に向かえるように日々，ご指導を頂いている様子が，子供の発言からも感じとられます。今年度の厳しい環境下にあっても，子供，保護者ともに学習・教育に対するモチベーションが保たれるよう定期的に素晴らしい行事の開催をして頂き，感謝の気持ちでいっぱいです。（1年）
 - ・いつも丁寧で迅速な対応をありがとうございます。児童はもちろん，保護者へも寄り添ったご配慮に感謝いたします。学校生活全般において，子供たちの自発的な思考と行動を引き出してくださっていると感じます。（2年）
 - ・成長過程に合わせて非常に熱心に指導して下さい大変感謝しております。また，学習面以外では先生方の姿が，子供たちの良いお手本になっているように感じています。（3年）
 - ・常により良い授業を行うため，日頃から熱心に下準備をし，子供たちのために教育指導されているらっしゃる先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。（6年）
- 下の子が附属幼稚園に通園しております。たまに，小学校と幼稚園の行事が重なってしまい，対応に困ると思うことがありました。同じ敷地内にあるので，もう少し考慮していただけるとありがたいなと思っております。（2年）
- 行事などの日にちを変更する際，同じ敷地内の予定表を確認してから予定入れるなどしていただけるとありがたいです。（3年，5年）
- 先生方の多忙さは，気の毒なほど。もう少し，ゆとりがあると，なお，子供たちと向き合えるとも思います。（5年）

（回答）

学校の教育活動については，前年度の反省を受け新年度の教育活動の計画を立案しております。これまで「附小暦」として1年間の予定を皆さんにお渡しして進めてまいりましたが，今年度は臨時休業により，大きく計画を変更せざるを得ませんでした。その都度お知らせしながら進めたものの，家庭状況を十分に考慮に入れて検討したかと問われると不十分だった点があったと思います。また，何度も変更しているうちに附属幼稚園や附属中学校との行事予定の確認が抜けてしまったこともありました。保護者の皆様には，ご心配やお手数をおかけしたことも多くあったことと思います。この場を借りてお詫び申し上げます。

附属小学校がもつ使命には「初等教育を行う」「実践研究を行う」「教育実習生の指導」の3つがあり，本校教員は真摯に取り組んでいます。そのため，他の公立小学校の教員に比べ非常に多くの仕事を担当しています。そんな中でも，教員が校庭で子供と共に「朝遊び」をする姿や子供の相談に親身に乗っている姿もあります。何よりも子供との関りで最も大切にしているのが授業です。教員は，授業の中で子供一人一人を大切に，学びを深め，人間として高めるべく指導を行っています。今後もしっかりと子供と向き合うように努めさせたいと思います。

II 学力向上に関すること

- ・授業の発言にも自分なりの理由を持たせて，皆さんに何って賛同を得る感じが新鮮でした！家庭でも自分の意見を通したい時，理由を伝えて親に賛同を得るミニプレゼンの様になる時もあります。成長を感じさせられています…ありがとうございます。（1年）
- ・休校中は，先生方の授業配信の素晴らしさに感動しました。そして本当に有難く，休校中も母子共に安心して生活する事ができました。（1年，6年）
- ・1年生からタブレット，英語の授業を取り入れているのは良いと思う。先生方は子供に真剣に向き合って教育されていると感じる。（1年）
- ・これまで授業中の発言，自分の考えを発表するような場面で消極的でしたが，クラスでお友達と話す時，大勢で話を進める時などにファシリテーションやうなずき力，アドリブ力などのスキルを学んでいるおかげで，だいぶ積極的な姿勢に変わったようです。本人もお友達とのコミュニケーションに役に立っていると感じています。（3年）

●学習活動に関して、娘も意欲的に取り組めており、日々ありがたく思っております。

なお、授業の際、まだ習っていない事項につき、学習塾等で既習した児童が先に答えを発言してしまうことが多いと聞いております。しっかり考える力をつけるためにも、先生にはご配慮いただいておりますが、引き続きご配慮のうえ進めて頂きたいと存じます。(4年)

●一人1台、タブレット、もしくはPCを持たせてもいいのではないのでしょうか。(3年)

(回答)

「コロナ禍の対応」とも重複いたしますが、保護者の皆様からのご意見の多くは「休業中の4、5月の動画配信の取組」へのお褒めの言葉でございました。「学びを止めない」と本校職員が休業中に取り組んだことをしっかりと評価していただき、感謝する次第です。また、お子さんの家庭での様子や学習参観の姿から成長をよく見ていらっしゃることにすばらしいと思います。子供たちが知識を身に付けるだけでなく、学んだ技能を活用できることはこれからの時代に生きて働く力になります。

今年度Googleのアカウントを子供一人一人が持つことができました。また、学校では、いつ休業になっても対応できるよう双方向での取組の準備も行っています。国の施策GIGAスクールで一人一台のパソコンが間もなく整います。新年度からは大いに学習に活用して参りたいと考えております。ただ、パソコンも消耗品です。国からメンテナンス費用や買い替え費用は出ません。そこで、今後、保護者の皆様と検討してまいりたいのですが、3、4年後、各家庭で「タブレットやパソコン」を購入して準備してはどうかということです。現在、大学や一部の高校で行っていることを本校でも取り入れていきたいと考えています。

Ⅲ 生徒指導に関すること

・息子がクラスのお友達とトラブルになった時、どんなささいなことでも先生達に親身に聞いていただき、安心して通わせることができ本当に感謝いたしております。(2年)

・保護者の目の届かない学校生活において、子供同士の問題が起こった際にも真摯に、そして迅速に対応していただき感謝しております。すぐに丁寧に対応してくださる事は貴校の良さであると思います。(3年)

・先生達も一人一人をちゃんと見ていて良い方向へと導いてくれていると思います。(3年)

●挨拶や通学マナーは1番大事だと思います。もっと厳しくしていいです。家でもよく言いますが、なかなかできるようにならないです。先生にもお願いしたいです。遠慮なく注意してください。

(1年)

●校舎内ですれ違う時、挨拶をしてくれるのはとても気持ちがよいです。外でもできたらもっと素晴らしいと思います。(3年)

●4年生はクラスの中で様々な問題が起こった時に、子供たちが自らその事を深く考える事ができるようなご指導をしてくださっているように思います。友だち関係の悩みも出てくる年齢なので、その悩みをどう乗り越えていくのか家庭でも一緒に考えています。最近は強い友だちには何を言っても聞いてもらえないと、嫌がらせをされても諦めてしまっているようなので、友だちにも自分の気持ちを勇気を持って意見できたり、解決策を考えられたりできるようになって欲しいと感じており、今後ともたくましい心を育めるようなご指導をお願いしたいと思います。(4年)

(回答)

子供たちに挨拶はしっかりさせたいと職員と確認しております。登校時や下校時はもちろん、誰かに親切にしてもらった時「ありがとう」など人との関わりで大切になる挨拶をしっかりとできる子供になってほしいと思います。なぜなら、その挨拶で相手の心を温かくしたり、人とのコミュニケーションをスムーズにしたりすることができるからです。本校では、教育目標として『日々の教育実践を通して、「体も心もたくましく、しかも、しなやかな子供」の育成を目指す。』とし、目指す児童像の一つに「心の温かい、思いやりのある子供」を掲げています。全職員とこの点についてもう一度確認しております。是非、ご家庭でもお子さんが何か家族の一員として頑張った時、「ありがとう」と声を掛けていただいた

り、お世話になった方へ感謝の気持ちを「ありがとう」と伝えるものだよと教えたりしてほしいと思います。

また、学校は子供たちが学級の中で共に生活し学び成長する場です。成長途中の子供たちの言動や行為には、失敗や間違いがあります。本校の教員は、そのことに気付かせたり、考えさせたりしながら子供たちの成長を促しております。そのため、すぐに解決することもあります。時間がかかることの方が多いものです。それでも諦めずに指導を促してまいりますので、お子さんのことで気になることがあれば、担任へご一報願います。保護者の皆様と情報を共有し、解決に向けて取り組んでまいりたいと思います。

マナーについては、今年度特にコロナ禍で公共交通機関を利用する方から匿名の電話や手紙が届いております。「大声でしゃべっている。みんな静かに乗車しているのに」「車内や駅構内を走っている」「優先席にお年寄りが来ても譲らない」等々。これらについてはすぐに子供たちを集めて指導しておりますが、繰り返し指導が必要です。「みんなで利用する場所（乗り物）だから」という他者意識を持たせ、自分だけが利用するのではない事に気付かせるような指導をしてまいりたいと思います。今後ともご家庭の協力をいただきながら学校でも指導を続けてまいります。

IV 豊かな心の育成に関すること

- ・たてわり活動を行い、上級生、下級生のコミュニケーションを図るのは良いと思いました。（1年）
- ・リレー大会や合唱の会などの行事、また、日頃の授業の運営について、今までとは違うやり方や対応をしなければならず、先生方の仕事量は想像できないほど増えてしまったであろうと思います。本当にいつも子供たちのためにありがとうございます。娘はコロナ禍でも思いやりや正義感を持って毎日を前向きに過ごしているようです。日々の学習の積み重ねのおかげです。今後ともご指導の程、どうぞよろしく願いいたします。（5年）

V 体力の向上

- ・給食が美味しいです。（1年）
- ・朝、全力で校庭で遊んでいる子供たちの姿を見ると嬉しくなります。この取り組みは続けていただきたいです。（3年）

VI 行事の充実に関すること VIII コロナ禍の対応

- ・例年のように行事が出来ない寂しさもありますが、近隣の小学校では次々と行事が中止になる中、附属小学校では、少しでも例年に近い内容で行事に参加出来ている事も、全て先生方の準備や配慮があつての事だと感じています。（1年,5年）
- ・私は、大人数での行事を開催することに不安を感じましたが、なんとか行事を開催させたいという先生方の想いと、保護者の方々が協力して、無事に開催できた事に感謝しています。開催する会のお知らせでは、会の内容に加え、感染予防、安全対策に関する取り組みやお願いを工夫して準備してくださいました。（2年）
- ・対策を徹底しながらのリレー大会や合唱会、リモート交流など行事を大切にして、勉強以外の教育も例年通り行える様に工夫・実施して下さり子供も喜んでおります。（3年）
- ・今年の合唱の会を2部制にしたのは良かった。例年は、時間が長いと途中で抜ける保護者が多かったが、今回は途中で抜ける保護者は見受けられなかったし、集中して見れた。子供たちも飽きずに見られるのも限度があるので、本当に2部制は良かったと思う。（5年）
- ・コロナ禍で例年と違った学校生活を送らなければならないなか、臨機応変に形や方法を変えて対応して下さり、子供も学校行事や学習への取り組みへの気持ちが変わらずに過ごせているのでとても感謝しております。児童にコロナ感染があった時にも、迅速かつ明確な対応報告に不安を抱く事なく過ごせました。（5年）

・コロナ禍にあっても修学旅行やリレー大会、合唱の会などたくさんの行事を安全に配慮して開催してくださったこと、本当に有り難く感謝しております。校内の消毒作業など、お手伝いできることがあれば保護者として協力したいと思っております。(6年)

- 合唱の会も、学校の体育館を使うなど、時期を考えた対応をしてほしかったです。(1年)
- 合唱コンクール開催は評価するが、この感染拡大期に無理にする必要があったのか疑問。会場内一部は結局密状態で、会場周辺の混雑も周囲の目線が痛かった。子供の送迎もあり参加拒否も難しく、折しも他県で合唱クラスターが出ただけに心境は複雑。(1年)
- 保護者参加行事についてコロナ禍の中保護者1人参加の状況が続いています。学校行事は学校での子供の状況を見るのに両親どちらも参加したいとの思いがあります。密を避ける為にご尽力いただいているのですが、来年以降、両親参加出来るよう調整をしてほしいと思います。(1年)
- 学校行事等は、コロナが落ち着くまでは動画配信など集まる機会は減らして欲しいです。家族の他の学校や仕事にも影響を与えかねないので。子供たちの行事を開催するよりも、健康への安全を第一にして欲しいです。不安や心配の気持ちが先行してしまい、正直、行事を子どもと楽しむ気持ちになれなかったです。行事については、来年度、改善して頂けると助かります。(2年)
- このコロナ状況下、学校行事で保護者が集まる行事は控えるべきであり、望まない。保護者は会社勤務等により感染リスクが高く職業もバラバラであり、授業参観や体育館に集まる行事等により、万が一感染が発覚した場合どう責任をとるのかまで、きちっと対策を提示できないのであれば、そもそも万が一に備え開催しないべきである。保護者の中には、学校行事に参加しなければいけないという責務の反面、コロナへの対策が不十分という不安を抱えていることを、学校側がしっかりと認識し判断してほしい。(4年)
- コロナ禍という特別事態なので、大勢が集まる行事は自粛する判断をとって欲しかったと思います。(5年)

(回答)

今年度、学校行事の取組に対して多くの保護者の皆様が肯定的にとらえ、感謝の言葉をいただいている(上記の意見はその一部)ことに安堵しております。「学校行事をしたためにコロナのクラスターが発生した」ということがなかったのは、対策ができていたからかもしれません。ご家庭の協力があったからかもしれません。逆にたまたま発生しなかっただけかもしれません。そういったことを考えるといつも「この判断は正しいのか」と自問自答しておりました。ただ、本校では、文科省の指針をもとに、仙台市や宮城県の感染状況に応じて安易な行事の中止を避け、感染症対策をとりながらどうしたら実施できるか検討を重ね、実施して参りました。その時点でできる対策を十分検討し実施する選択をしたのです。職員が知恵を絞って対策を施し子供に行事を経験させたいと考えました。学校行事は、『全校又は学年の児童が協力し、体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、社会でよりよい人間関係を形成し自己実現を図ること』(学習指導要領より)をねらっているからです。

これまで、ご家庭の皆様にも適切に対策をとっていただき、感染症の拡大には至りませんでした。この場をお借りして感謝申し上げますとともに、今後とも検温、手指消毒、マスク着用等の取組の継続をお願いしたいと思います。

現時点で次年度の「なかよし運動会」は、密にならない種目を中心に5月22日(土)、「合唱の会」は対策を講じながら12月10日(金)に東京エレクトロンホールで開催を予定しています。なお、現在の状況だと各行事に「ご家族お一人」の参加をお願いすることになります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

Ⅶ 家庭と学校の連携

- ・欠席連絡や学校からのおたよりをメール等でやりとり出来るのはとても有難いです。(1年)
- ・2学年親子フォトフレーム作りのときは間隔を保ち、ドアを開け換気することによりコロナ対策をしてくださり、安心して楽しめました。先生方ありがとうございます。(2年)
- ・先生方の働き方改革のため、電話対応時間を設けたのも先進的かつ効果的取組だと思います。(5年)

- オンラインの環境を整えたのですから、保護者の集まり等に利用して欲しいです。(1年)
- 1月の副校長先生のお話を聞く会などは、YouTubeなどで配信をご検討頂きたいです。(1年)
- PTA主催の学年行事や委員会活動は従来通りの活動を継続しているのが不安です。(1年, 3年)
- お便りに関してですが、色々な解釈が出来る文章で混乱してしまう事もあったため、行事の服装等、もう少しわかりやすい表現の記載だと、なお良いと思います。(1年)
- 学校便りや学年便りをネットで確認できるのもとても便利に感じております。新しいお便りが見られるようになった旨を知らせるメールに、URLが添付されているとなお便利かと思いました。(5年)
- 我が家は共働きの為、学校で何かあった際には、18時以降にやりとりさせて頂いていた事もありました。しかし、連絡などが18時までとなり、息子が何かご迷惑をおかけしてしまった際など、どう学校と連絡をすれば良いのか、少し不安に思います。(2年)
- 学校を休んでいても、学年の行事や提出締め切り前にお知らせ等、教えて頂きたいです。学校に行けないと全て参加出来ない、クラスの一員では無い、その様に感じさせられました。(6年)
- 体調管理もIT化を進めてほしい。連絡について緊急性がないものはGoogleFormやメールで対応し、緊急性があるものは電話対応といった形で手段を分けた方が効率的で便利だと思います。(2年)
- 学校日より(次月予定)の配信をもう少し早めて頂ければと思います。(2年)
- コロナ禍の中でICT化が進んだように、週予定などもダウンロードできるようになると便利だと思う。(6年)
- お便り類(PTA活動も)はすべてオンラインでも閲覧できるようにしていただけると、大変助かります。紙でいただいたものもオンラインで見られると嬉しいです。(3年)
- 市立小学校で行っている「お母さん先生」のシステムを入れても良いと思う。(3年)

(回答)

本校では今年度お便り類のペーパーレス化を進めています。学校日より、食育日より、学年日より、各種通知等この取組に対してご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。上記の検討課題について、できることについてはすぐにでも対応させていただきます(①お便りの文章は複数の目で確認する。②メールにURLを添付する。)。それ以外のご意見についても検討してまいりたいと思います。

「学校を休んでいても・・・」のご意見につきましては、不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。お詫び申し上げます。

本校では、次年度、必要のない押印は省いてはどうかと検討しています。このことによりIT化も更に進むこととなります。

PTAの活動に関してのご意見につきましては、今後PTAの会議で検討が必要と思われまます。

今年度始めた「留守番電話」についてもご理解とご協力に感謝申し上げます。どうしても電話で伝えなければならぬ場合には、日中に教頭が相談に乗りますので、お仕事の休憩時間を利用して連絡願います。担任と情報を共有させていただき、ご連絡やご相談させていただきたいと思ひます。

「お母さん先生」につきましては、大変ありがたいご意見ですが、知っている保護者の方が入ることによる弊害も考えられますので検討が必要です。

今後も働き方改革(「ペーパーレス化」「留守番電話」等)への取組に保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら進めてまいりたいと思ひます。

次年度から、「働き方改革」の一環として「変形労働制」を取り入れます。既に幼稚園や中学校では実施していましたが、本校でも実施します。日ごろ先生方の超過勤務時間があまりにも長いので、正規の勤務時間を15分ほど長くして、その増えた分を合計し、夏休み、秋休み、春休み等に振替えるようにします。そのため、子供たちが登校しない日に学校が閉鎖される日が増えることとなります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

Ⅸその他

- SDG'sの観点から、学校運営においても教材などを使い捨てるものでなく、家から持って行ったり、PTAの協力を得ながら次の学年が引続き使えるように工夫できればいいと思います。例えば、朝顔プランター、彫刻刀、生活科バック、給食のストローゴミ（マイストロー持参にするとか）などです。（5年）

（回答）

大変いい視点からのご意見です。有難く受け止めさせていただきます。少し検討させてください。今年度は、学習（特に図工）で使用するものを家庭から持ってきて使用している学年が多くありました。大きな空箱を持って登校していました。物を大切に、環境に優しくする観点からも必要なことと考えます。

この度、保護者の皆様から大変多くのご意見をいただきました。学校教育への関心の高さと保護者の皆様の意識の高さ、そして何より学校へ協力しようと建設的なご意見をいただいたと感じております。

新年度に向け、準備が始まっています。計画の段階で保護者の皆様のご意見も検討して、令和3年度の教育活動をスタートさせたいと思います。次年度もまた、本校の取組にご理解とご協力をよろしくお願いたします。